

# TICCO

## の挑戦

▷ 4

### ザンビア 心臓病医療支援

NPO法人・TICCO(吉野川市)が現地医師の指導育成に取り組みザンビア大付属教育病院(UTH)の一室。手術本番を控えたある日、訪問チームの一員で看護師の山崎恵子さん(32)が、大量の点滴バッグにはさみを

### 生かされぬ寄付

# 管理ずさん 大量廃棄

つから置かれていたの在庫管理方法などによらはの支援が実った事例

十人の医療関係者から拍手が起こった。数億円するCTは日京(東京)が動いた。厚生労働省の国際協力事業の一環として技師を派遣し、稼働できる状態に

液。側面には日本語が書かれ日本製だと思わ

るが、使用期限は全

きつけ、国立国際医療研究センター病院(東京)が動いた。厚生労働省の国際協力事業の一環として技師を派遣し、稼働できる状態に

入れて中の液体を捨てて切れていた。「明らか」との考えから、使用期限が迫った消耗品を途上国へ寄贈する

た日付は、最も古いもので「2013年」と



大量に廃棄される日本製の点滴液。支援の品が首都ザンビア大付属教育病院

(乾栄里子)